

## 「902SH」「802SH」における一部事象について

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:ビル・モロー)では、昨年12月に発売した「Vodafone 902SH」および今年1月に発売した「Vodafone 802SH」(いずれもシャープ製)において、受信メールの送信者名が実際の送信者と異なった表示がされる場合があるなどの事象が確認されました。そのため、当該機種をご利用のお客さまには、準備が整い次第ダイレクトメールにて事象をご報告させていただくとともに、対処方法についてご案内し、最寄りのボーダフォンショップにおいて、店頭でソフトウェアをバージョンアップもしくはお預かり修理いたします。これにより、本事象の対策を講じると同時に、お客さまのより一層の利便性向上を図った新ソフトウェアへバージョンアップさせていただきます。

1. 発生事象:
  - 1)受信メールの送信者名が実際の送信者と異なった表示がされる場合がある。
  - 2)メールおよびウェブの操作中に画面が固まる場合がある。
  - 3)電源が入らないもしくは電源が自然に切れてしまう場合がある。
  - 4)「ネットワーク自動調整」ができなくなる場合がある。
  - 5)「メール振り分け設定」にて、「配信確認」が振り分けできない場合がある。
  - 6)その他、各機能の動作および通信が不安定になる場合がある。
2. 発生原因: ソフトウェア不具合のため
3. 対象機種: 「Vodafone 902SH」および「Vodafone 802SH」
4. 対応方法: 当該機種は、最寄りのボーダフォンショップにおいて、店頭でソフトウェアをバージョンアップまたはお預かり修理いたします。ボーダフォンショップにおけるバージョンアップの受付開始日は、当該機種をご利用のお客さまに、事象のご説明とともに、準備が整い次第ダイレクトメールにてお知らせいたします。

以上